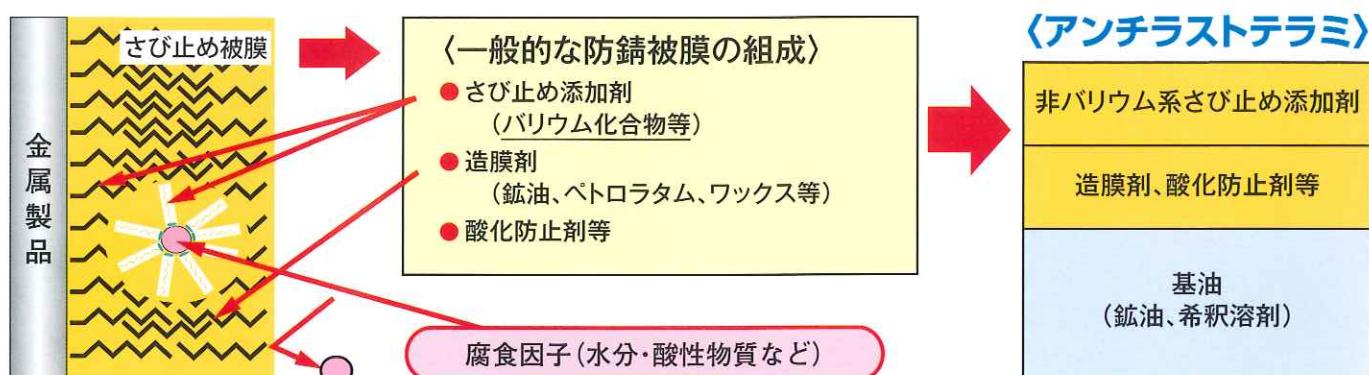


非バリウム系さび止め油

# アンチラストテラミシリーズ

バリウム系添加剤を配合せず、  
優れたさび止め性能を実現

大気中に存在する水分や酸性物質などの腐食因子は“さび”的の発生を促進させます。アンチラストテラミシリーズはその優れたさび止め性能により、鉄鋼製品のさび抑制に貢献します。またバリウム系添加剤を配合しておらず、環境にも配慮したさび止め油です。



## ■バリウム化合物の抱える問題点

現状では、さび止め油に使用されている油溶性バリウム化合物に有害性などの指摘はありませんが、特定のバリウム化合物について人体への有害性が指摘されており、欧米などではバリウム化合物に対する規制が強まりつつあります。

[バリウム化合物に対する規制・法律]

### 特定バリウム化合物の有害性

急 性	胃	腸	炎
筋 肉	麻	痺	
呼 吸	器	障	害

※X線撮影の造影剤に用いるバリウム化合物は人体に吸収されません。

出典：環境保健クライテリア

	規制・法律	対象
EU	危険物質の分類・包装・表示に関する指令(67/548/EEC)	特定のバリウム化合物
ドイツ	地下水保全令	バリウム
	化学品禁止令	バリウム酸化物
米国	産業衛生専門家会議(ACGIH)	水溶性バリウム化合物
	労働安全衛生法(OSHA)	水溶性バリウム化合物
	緊急対処計画及び地域住民の知る権利法(EPCRA)	バリウム化合物
カナダ	有害製品の宣伝・販売・輸入禁止法(有害製品法)	バリウム化合物
スウェーデン	作業環境局「大気汚染物質に対する職場ばく露制限値及び測定に関する同局規定」	バリウム及び 水溶性バリウム化合物

## 優れたさび止め性

厳選された基油とさび止め添加剤の働きにより優れたさび止め性能を発揮します。また様々な用途にご使用いただけるよう、豊富なラインアップを取り揃えております。

## バリウム系添加剤無添加

多くのさび止め油に使用されているバリウム系添加剤を使用しておらず、環境に配慮したさび止め油です。

## 有機則非該当

労働安全衛生法に定められている有機溶剤中毒予防規則(有機則)に非該当の溶剤を使用しているため、安全性が高く取り扱いが容易です。



※ペール缶の掲載画像はイメージです。  
実際に納入されるペール缶とはデザインが異なるケースがございます。

アンチラストテラミシリーズは、バリウム系添加剤を使用していないため、輸出製品や部品などの出荷用として安心してご使用いただけます。

## ■非バリウム系さび止め油のご使用例

弊社が開発した非バリウム系さび止め油は、高い性能を要求される精密部品などの輸出(海上輸送)用として、多くの実績を持っております。

需要家	主要対象部品・製品	非バリウム系さび止め油の採用理由・範囲など
A社	精密部品	バリウム規制地域(国)への輸出と将来の規制強化に備えて全面的にご使用
B社	自動車部品・工作機械	バリウム規制地域(国)への輸出品にご使用
C社	家電用特殊鋼板	バリウム規制地域(国)への輸出対応として当該鋼板全てにご使用